



春日井ロータリークラブ

2012～2013年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

ロータリーの奉仕の原点に返ろう



書の街



内津神社



密蔵院

会 長：名畑 豊

副 会 長：社本 太郎

幹 事：志水ひろみ

会報委員長：加藤久仁明

T E L : (0568) 81-8498

F A X : (0568) 82-0265

例 会 日：金曜日 12:30～13:30

例 会 場：ホテルプラザ勝川

事 務 局：春日井市鳥居松 5-45

E - Mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

サボテンは春日井市のシンボル

本日のプログラム

・点 鐘	司 会	蓮野 美廣君
・国 歌		名畑 豊君
・ROTARY SONG	「君が代」	
・ビジター紹介	「奉仕の理想」	
・食事・歓談		名畑 豊君
・委員会報告		
・会長挨拶		名畑 豊君
・年次総会		
・幹事報告		志水ひろみ君
・点 鐘		名畑 豊君

先週の記録

会長挨拶

会長 名畑 豊君

今回の例会訪問は、一色ロータリークラブ(会員数 32名)と春日井ロータリークラブ(会員数52名)の合同例会として、春日井ロータリークラブが訪問をしました。春日井ロータリークラブの訪問者は合計21名になりました。合同例会の内容は下記の通りです。

- ・11月22日午前10時、春日井市勝川駅前にて集合し、バスで一色ロータリーへ。
- ・午前12時、一色ロータリー到着、到着後、合同で昼食会。昼食は一色の特産のうなぎ弁当(春日井ロータリーのメンバーはうなぎの弁当をかなり期待していました。一色ロータリーの方たちのそのことを理解していたので、見事に両者の思惑は一致しました。ただ、弁当を作ってから、食べるまで時間があつたので、少し冷たくなっていて、固くなり、一色ロータリーの会長は恐縮していました。今度は、一色に再度来ていただき、暖かいうなぎを食べてくださいと言われていました。)

2012年12月7日(金)第2118回(12月第1例会)

- ・午後12時半から、13時半まで合同例会。一色ロータリーの石川会長は、挨拶で一色ロータリーの現状を報告。会員数は32名。

今年は50周年になり、50周年記念事業の説明をされた。記念事業として、山本眞輔さん(一色町生まれ。彫刻家、日本芸術院会員、中部大学教授、名古屋千種ロータリー会員。何度も春日井ロータリーにメーキャップに来られている。また、春日井ロータリーの例会に山本さんは卓話もされている。)の彫刻展を西尾市役所一色支所で11月16日から25日まで開催されている。偶然に合同例会の当日になった。

会長の挨拶後、例会参加者の自己紹介を全員行なった。

卓話、ゲストスピーカーとして山本眞輔さん。この合同例会に卓話をされた。

- ・午後13時半から14時半、彫刻の見学。彫刻展のご本人に、ご本人の作品の説明を受けながら、彫刻を鑑賞することができました。山本さんのお話が上手で、芸術家も話家としても成功するのではないかと思います。とてもユーモアのあるお話を聞くことができました。内閣総理大臣賞を受賞された作品には感動を受けました。具象と抽象の説明を受けました。この説明は両方の違いをよく理解できました。

- ・午後14時半から15時、西尾市立学びの館へ移動して。一色名物の大提灯を見学。(直径5.6メートル。長さ10メートル、重さ1トン、日本1の大きさの提灯を見学)

- ・午後15時から15時半、西尾市の吉良氏の菩提寺の華蔵寺を見学(下記はインターネットからの抜粋)

華蔵寺(けぞうじ)は山号を片岡山(へんこうざん)

家族月間

例 会 予 定	12月7日(金)	12月14日(金)	12月21日(金)	12月28日(金)
	理事役員会 11:30	祝福	家族会 17時30分受付	定款6-1休会
	年次総会	卓話	名古屋東急ホテル	
		風岡 保広君	18時例会	

ホームページ：<http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

といい、吉良上野介義央公の曾祖父である吉良義定が旗本として吉良家を再興した際に、父義安の菩提を弔うために慶長五年(1600)に創建した臨濟宗寺院です。

吉良家墓所には義安以下、代々の墓が建ち並び、毎年、吉良公の命日である12月14日には毎歳忌(まいさいき)法要が行われ、たくさんの参拝客が訪れます。

御影堂には吉良義央公の木像(県指定文化財)が、義安像、義定像と並んで祀られています。義央公50歳の姿を刻んだものといわれ、自ら彩色を施したと伝えられています(普段は非公開)。また、吉良家ゆかりの文化財を数多く所蔵しています

・ 午後16時半、勝川駅到着
今回は合同例会の形式を取りました。一色ロータリーの事情がよく分かりました。50周年事業は、興味のある事業でした。彫刻の鑑賞は、吉良ロータリーのメンバーと一緒に鑑賞することができました。また、大提灯の見学、華蔵寺の拝観には、吉良ロータリーのメンバーが案内をしていただきました。春日井ロータリーのメンバーはほとんどこの地域を訪問したことが無いとのこと。面識が無いにもかかわらず、吉良ロータリーのメンバーの心温まる接待に感激を致しました。これもロータリーの良いところだったと思います。

幹事報告 幹事 志水ひろみ君
例会変更

名古屋清須 RC	12月18日(火) 12月21日(金) 家族会の為
津 島 RC	12月21日(金) 12月22日(土) 家族会の為 ウェスティンナゴヤキャッスル
名古屋守山 RC	12月19日(水) 12月19日(水) 家族会の為 マリオットアソシアホテル
江 南 RC	12月20日(木) 12月15日(土) 家族会の為 名鉄犬山ホテル
名古屋千種 RC	12月18日(火) 12月18日(火)18:00 家族会の為 東急ホテル
豊 田 東 RC	12月19日(水) 12月19日(水)18:30 家族会の為 トヨタキャッスル
岡 崎 南 RC	12月18日(火) 12月18日(火)19:00 家族会の為 マリオットアソシアホテル
愛知長久手 RC	12月11日(火) 12月11日(火)12:30 例会会場都合の為 トヨタ博物館
愛知長久手 RC	12月18日(火) 12月16日(日)17:00 家族会の為 銀座アスター名古屋賓館
名古屋みなと RC	12月21日(金) 12月21日(金)17:30 家族会の為 マリオットアソシアホテル

名古屋葵 RC	12月13日(木) 12月13日(木) 家族会の為 未定
あ ま RC	12月17日(月) 12月17日(月) 家族会の為

出席報告 委員長 和田 了司君

会員 51名	欠席 31名	出席率 62%
先々週の修正出席	欠席 1名	出席率 98%

ニコボックス報告 委員長 大畑 一久君

一色R / C交流例会に出席して。

足立 治夫君	伊藤 純君	風岡 保広君
近藤 太門君	志水ひろみ君	高橋 理江君
塚本 兼光君	峠 テル子君	中島 宗幸君
名畑 豊君	成瀬 浩康君	早川 八郎君
長谷川英輝君	林 鑛三君	林 憲正君
蓮野 美廣君	屋嘉比良夫君	和田 了司君
大畑 一久君		

一色RC交流例会



(両RCのバナー交換)



(一色RC会長石川量英君の挨拶)



(山本眞輔君の卓話)



(うなぎ弁当)

セブロータリー訪問報告 (2012年11月15日訪問)

作成 名畑 豊

今回のセブロータリー訪問の目的は、春日井ロータリーが計画しているセブ島の小学校への水洗トイレ寄贈に対して、セブロータリーの協力を依頼する目的で訪問しました。グローバル資金を得るためには、現地を含めた2カ国以上の協力が必要になります。その経過を含めて、今回の訪問の報告いたします。

セブ島にあるロータリークラブとの協力関係(セブ島のセブ市にはロータリークラブが32クラブある。)がグローバル資金を引き出す条件になっています。地元のロータリーの協力は、もちろん、資金の協力も必要ですが、直接的な協力も必要です。

1、最低100アメリカドルを地元のロータリーから援助してもらうこと。

2、援助する地元地区ガバナーのサインをもらうこと。(現在、2012年、グローバル資金事業の対象地区にセブ島はなっていません。しかし次年度からは、2013年7月から地区対象が無くなります。どこの地区でもグローバル資金の適用を受けることが可能になります。)

2012年8月17日、セブロータリーとコンタクトを取りました。セブロータリーが協力していただけるとの返事をもらいました。また2012年11月15日、私はセブロータリーの例会に参加し、今回の事業の説明を予定しています。

2012年11月15日、再度、セブロータリーを訪問しました。今回はセブロータリーの例会を訪問し、セブ島の小学校に水洗トイレ寄贈の説明をしました。春日井ロータリーからの要請に対して、訪問する前に役員会を開いて次のような回答をいただきました。

- 1、セブロータリーはできる限り、春日井ロータリーの協力をする。
- 2、500アメリカドルの資金を援助する。
- 3、セブロータリーは3860地区のガバナーと打ち合わせをして、ガバナーと一緒に協力する。

以上の3項目の了解をいただきました。



セブRC ジョナサン会長と



バイク方式での昼食



私の卓話



記念写真

卓話では水洗トイレ寄贈計画の概要を説明しました。

セブロータリークラブの概要

1、名称

THE ROTARY OF CEBU、3860地区

1、会員数 48名

其中に外国人の会員がいます。アメリカ(2名)、オーストリア、韓国、日本、スウェーデンの6名の外国人がいます。非常に国際色豊かなロータリーです。日本人の会員は御田繁二郎さんです。彼はセブ島に14年間いるとのこと。彼の親会社はボタンの製造をしている会社で、フィリピンへの進出は22年前とのこと。

セブ島には御田さんが知る限り、4名の日本人会員がいるとのこと。フィリピン全体ではどれほどの日本人会員がいるかわからないとのこと。)

1、例会日、 例会場所 例会日は木曜日、12時から13時半まで。会場は セブマリオートホテル

2、設立年 1932年11月28日。今年は80周年になる。11月28日は記念式典がセブ島で行なわれる。フィリピンでマニラに続く、2番目に古いロータリーである。東京ロータリー設立されたのは、1920年である。いかに伝統のあるロータリーか理解できる。

3、姉妹ロータリー 日本では千葉県四街道ロータリーと姉妹ロータリーとなっている。

4、本年度の主な事業 本年は、設立80周年であり、80周年記念事業が多く計画されている。記念式典は11月28日に行なわれる。海外、6カ国から20名近い招待者が参加し、国内の招待者を含めると87名になるとのことである。

また、80周年記念事業として数年前からの継続事業がある。フィリピンには身寄りのまったくないストリートチルドレンが多くいる。この子供たちの救済を継続している。12年には子供たちを集めて住むことができる建屋を建設した。

現在、30数名が、その住居から学校に通っている。この資金は、セブロータリー、セブ市役所、個人ロータリーメンバー、企業の寄付から集められて運営され

ている。

1、2012年役員

田中作次RIの会長の紹介があります。御田さんは右の列、上から3番目の方です。

Officers RY2012-2013

President Jonathan "Jonah" Gasolan

Vice President Shane Talar Pangilo

Immediate Past President Rey Lotof

Secretary Renato "Rex" Soliman

District Governor Peter "Paco" Rodriguez

Directors: Josee Josef R. Soliman II, Manuel "Ding" de Vera Jr., Shagpey "Shag" Chito

Treasurer Vicente Alan Paimonte

Michael "Mike" Torres, Stanley Go, Edward Gasolan

Vision - Mission

The Rotary Club of Cebu is the premier club in Cebu chartered on November 28, 1932 (District 3860) composed of prominent businessmen and professionals who are united in the Rotary's ideals of friendship and service above self.

